



新型コロナウイルス感染症

感染拡大防止のための活動報告No.10

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、このまま冬の感染症シーズンにそのまま突入するような状況になってきました。しかし婦人会では、COVID-19と上手に付き合うためにさまざまな活動を続けています。

そこで、新しい生活様式のために取り組む婦人会活動を紹介いたします。

<富山県結核予防婦人会>

富山県では、県下の婦人会でマスクを作成したり、フェイスシールドを作成したりするなど、自分たちの手でできる感染予防活動を実施しました。

その中から、一部を報告します。

まず、地域女性ネット高岡では、高岡市のマスコットキャラクター「利長くん」の絵柄の入ったマスクを婦人会員が手縫いして作成しました（写真1、2）。

また、小矢部市連合婦人会では、6月21日にフェイスシールドの簡単な作り方を学び、自分たちで作れるようになりました（写真3）。

なお、現在でも感染拡大は地域差が激しいですが、引き続き注意する必要がありますことから、富山県婦人会では、研修会を実施予定です（資料1 要綱案）。マスクと上手につきあう方法や免疫力アップのヨガの実践、そして「With コロナの時代を生きる（仮）」をテーマに講演会を9月に予定しています。さらに、12月には、第11回「絆（きずな）～活動と交流のつどい～」も開催します（資料2 要項案）。新型コロナウイルスの脅威にさらされた1年でしたが、思い思いに活動し、そのなかで考え、経験してきたことをこれから活動に生かす予定です。



写真1 地域女性ネット高岡のメンバーは、6月27日にマスク作りを行いました



写真2 密にならないよう同じ方向を向いて、マスク着用で黙々と作業しました



ソフトタイプのクリアファイルに黒マジックで描いた顔面を覆うサイズの半円変型を切り取り、マスク紐を通す3（耳のような）の形をしたラインに切り込みを2カ所入れて広げると完成です。左右2カ所ずつ切れ込みがあるので、顔のサイズが大きい方にも小さい方にも使える優れたものです。

写真3 手作りのフェイスシールド（小矢部市連合婦人会提供）

資料1 令和2年度富山県婦人会地域間交流事業
開催要項

令和2年度 富山県婦人会地域間交流事業 With コロナの時代をどう生きる	
1 趣 旨	各地区から広く参加者を募り、学習を進める中で、婦人会活動のあるべき姿を学ぶとともに、会員相互の交流と親睦を深め、活性化を図る。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、従来の宿泊研修を取りやめ、参加人数も縮小し、一日研修とする。内容は、新型コロナウイルス感染症について正しい理解を深め、心身ともに健康に暮らすことを目指す。
2 主 催	富山県婦人会
3 後 援	富山県教育委員会
4 期 日	令和2年9月5日(土)
5 場 所	富山県民共生センター 303・304
6 内 容	受付 9:30~9:55 (303・304前) 開会 9:55~10:10 会長 あいさつ 来賓 激励の言葉 来賓紹介 諸連絡 研修1 10:15~11:00 マスクと上手につきあう ミニ講座 オリジナルマスク作りを創ろう (講師調整中) 研修2 11:15~12:15 笑って元気に 免疫力UP 講師 ラフターヨガインストラクター ナショナルユニバーシティ 認定笑いヨガリーダー シナプロロジーインストラクター 小林 和子氏他 昼食 12:15~13:25 研修3 13:30~15:00 講演 Withコロナの時代をどう生きる (仮題) 一新型コロナ感染症を知り、健康な日々を送るために~ 講師 医療法人社団 魚津緑が丘病院 院長 嶋河 宗昭 氏 閉会 15:00~15:10
7 参加者	富山県婦人会 会員 30名程度
8 参加費	1,000円(昼食代、材料費、その他)
9 持参するもの	マスク、軽い運動ができる服装、汗拭きタオル等
10 その他	参加を希望される方は、別紙申込書に記載のうえ、8月21日(金)までにFAX 郵送等でお申し込みください。電話でのお申し込みも受付です。 〒930-0806 富山市湊入船町5-7 富山県婦人会 電話076-441-4747 FAX076-432-1903 (休曜日 日曜、月曜、祝日及び8月14日~16日)

資料2 第11回「絆〜活動と交流のつどい〜」
開催要領

第11回「絆〜活動と交流のつどい〜」開催要領(案) 〜豊かな心を育み、人とひととのつながりを強化しよう〜	
趣 旨	わたしたちの周りには、地球温暖化、少子・高齢化等、さまざまな問題が山積んでいます。わたしたちは、「安心・安全な地域創造に努めよう〜地域に根ざした活動を〜」をスローガンに、組織の充実と活動の強化、男女共同参画社会の促進、家庭教育の振興と青少年健全育成、環境保全と消費者教育の推進、世界平和の確立を目指し、活動を展開してきました。その中で、地域力の低下、人と人の絆の希薄化が憂慮される昨今、目的を同じくするものが、互いに情報を発信・交換し相互理解と連携を深めることで問題の解決を図っていくことの大切さ、必要性を強く感じてきました。今年度は、新型コロナウイルス感染症と未だ私たちが体験したことのないウィルスの脅威にさらされた1年でした。その中で、考え、体験したことも多々あったと思います。その思い・情報・そこから得られたことなどを共有し、日々の活動に生かしていきましょう。
主 催	富山県婦人会 北日本新聞社(予定)
後 援	富山県教育委員会 北陸電力(株) (株)大和富山店 ちふれホールディングス(株)
日 時	令和2年12月6日(日) 13:00~
場 所	富山県民共生センターホール 富山市湊入船町6-7 電話 076-432-4500
日 程	12:30~12:55 受付 13:00~13:20 オープニング 13:25~14:00 開会式 14:10~14:45 活動発表 14:48~14:55 歌いましょう 「ふるさとの空」 リード 15:00~16:00 講演 講師 富山看護連盟に依頼 新型コロナウイルス感染症について 16:00 閉会
※ 展示コーナー:「絆〜活動と交流のつどい〜」10回を振り返って	